

平成15年10月17日

各位

会社名 東京急行電鉄株式会社
代表者名 取締役社長 上條 清文
(コード番号 9005 東証第1部)
問合せ先 財務戦略推進本部 連結経営推進部
IR担当課長 柏崎 和義
(TEL 03-3477-6168)

子会社株式評価損の計上および中間業績予想(単独・連結)の修正に関するお知らせ

・子会社株式評価損について

当社の連結子会社であります旧東急建設株式会社(10月1日に会社分割し、現東急建設株式会社に建設事業部門を承継、商号をTCプロパティーズ株式会社に変更済)の株式につきまして、同社の実質価額に基づき、平成15年9月中間期において評価損を計上いたします。

(A)子会社株式評価損	60,500百万円
(B)平成15年3月期の純資産の額(A/B×100)	273,182百万円 (22.1%)
(C)平成15年3月期の経常利益額(A/C×100)	30,544百万円 (198.1%)
(D)平成15年3月期の当期純利益額(A/D×100)	6,950百万円 (870.5%)

・平成15年9月中間期の業績予想(単独・連結)の修正について

1. 中間業績予想(単独)の修正について

(1)平成15年9月中間期(平成15年4月1日~平成15年9月30日)の単独業績予想については、下表のとおり、平成15年5月27日公表の業績予想を修正いたします。

平成15年9月中間期単独業績予想(平成15年4月1日~平成15年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	107,600	14,200	900
今回修正予想(B)	114,600	16,500	39,600
増減額(B-A)	7,000	2,300	40,500
増減率(%)	6.5	16.2	-
(ご参考)前年同期実績(14年9月中間期)	144,012	19,590	6,719

(2) 上記修正の理由は以下のとおりであります。

平成15年9月中間期は売上高 1,076億円、経常利益 142億円、中間純利益9億円を予想しておりましたが、不動産事業をはじめ、各事業の売上高が予想を上回って増収となりましたものの、前記のとおり子会社株式評価損605億円を特別損失に計上いたしますため、売上高は1,146億円、経常利益は165億円、中間純損失は396億円となる見込であります。なお、通期につきましては、子会社株式評価損を従来予想に織り込み済みでありますので、平成15年5月27日公表の通期業績予想に変更はありません。

2. 中間連結業績予想の修正について

(1) 平成15年9月中間期(平成15年4月1日~平成15年9月30日)の連結業績予想については、下表のとおり、平成15年5月27日公表の業績予想を修正いたします。

平成15年9月中間期連結業績予想(平成15年4月1日~平成15年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	680,000	14,800	2,000
今回修正予想(B)	685,000	17,700	19,200
増減額(B-A)	5,000	2,900	21,200
増減率(%)	0.7	19.6	-
(ご参考)前年同期実績(14年9月中間期)	599,702	20,223	12,078

(2) 上記修正の理由は以下のとおりであります。

平成15年9月中間期は売上高 6,800億円、経常利益 148億円、中間純損失20億円を予想しておりましたが、当社の増収、経常利益の増益に加え、子会社株式評価損が消去されることにより、売上高は6,850億円、経常利益は177億円、中間純利益は前回予想に比べ212億円改善し、192億円の黒字となる見込であります。なお、通期につきましては、子会社株式評価損の消去を従来予想に織り込み済みでありますので、平成15年5月27日公表の通期業績予想に変更はありません。

以 上